

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部	高等部		学 年	3年	
教科等名	社会		グループ名	学年	
ねらい	<ul style="list-style-type: none"> ・社会の中で協力することの意義を理解し、国民としての権利と義務について理解を深めることができる。 ・複数の意見や立場を踏まえ、自分が考えたことを説明したり、話し合ったりできる。 ・より良い社会を考え、学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養う。 				
担当教員	○大平 宏 岸田 義文 大野 隆将 澁谷 一成 榎本 一慶 伊達 有子				
予定授業時数	17				
使用教科書	改訂新版 くらしに役立つ社会				
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
	社会資源と社会サービス	○	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で利用できる社会資源や社会サービスについて ・ユニバーサルデザイン 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域における公共施設や公共物の役割とその必要性を理解することができる。 ・ユニバーサルデザインの有効性に気が付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末でインターネットを活用し、関連する動画を視聴することや調べることによって具体的なイメージをもたせる。 ・学校や地域で活用されているデザインを活用し、想起しやすい学習環境を設定する。
	日本や世界の伝統・文化	○	<ul style="list-style-type: none"> ・日本の伝統、文化について ・世界の伝統、文化について 	<ul style="list-style-type: none"> ・自国の伝統、文化について知り、日本の良さに気付くことができる。 ・外国の人々の生活の様子などに着目して、日本の文化や習慣との違いについて考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末でインターネットを活用し、調べ学習を中心に興味関心の高い課題を設定する。 ・違いに着目できるよう調べる項目を限定して提示し、違いを比較し考えることができるよう指導を行う。
	国や社会の決まり	○	<ul style="list-style-type: none"> ・憲法、法律、ルールについて ・政治の働きや仕組みについて 	<ul style="list-style-type: none"> ・法やきまりを知り、役割と責任を果たそうとする態度を身に付ける。 ・主権者としての自覚をもち、主体的に社会に参加しようとする態度を身に付ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・タブレット端末を利用し、正しい情報を得られるよう指導を行う。 ・体験的な学習を取り入れる。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。